

県都のまちづくりに向けた知事・市長会談について

1 目 的

「県都魅力度アップ推進ワーキンググループ」において、県市の実務者同士で進めてきた協議を踏まえ、県都のまちづくりの方向性について意見交換を行うため、知事と市長が会談した。

2 概 要

日 時 令和6年9月14日（土）15時から15時25分まで

場 所 徳島グランヴィリオホテル

出席者 [県] 後藤田知事、村上副知事、吉岡知事戦略公室長

[市] 遠藤市長、瀬尾第二副市長、永戸企画政策部長

3 会談の内容

- ・ 県から徳島市に対し、県都のまちづくりに関する今後の取組方針（別紙）を説明。
- ・ 知事・市長ともに、今後の取組方針について合意した。

令和6年9月14日

県都のまちづくりに関する今後の取組方針について

- 新ホールについて「藍場浜公園・西エリアにおける整備」に向け、
県市協調を進める。
- 「県市協調新ホール整備に関する基本協定」に基づき、
これまで徳島市が担ってきた役割を考慮し、
県市協調によるまちづくりの取組を加速させる観点から、
徳島市が今後実施するまちづくり事業を支援するため、
県において「県都のまちづくり推進基金（仮称）」を設置する。
- 新ホール整備場所の変更に伴い、県市基本協定等について、
所要の改定を行う。
- また、アリーナ整備や中央卸売市場の再整備など、
広く「県都のまちづくり」を推進するため、
引き続き県市が連携し取組を進める。

以上について、県議会、徳島市議会に対し十分な説明を行い、県市協調のもと「県都のまちづくり」を推進する。